



Lily MedTech

【内閣府・JST・文科省共催】理系で広がる私の未来2020

(株)Lily MedTech 東 志保

2020年8月3日

# 自己紹介



東 志保

Shiho AZUMA

理系単科大学で物理学を専攻し、米国アリゾナ州立大学航空宇宙の修士号獲得。

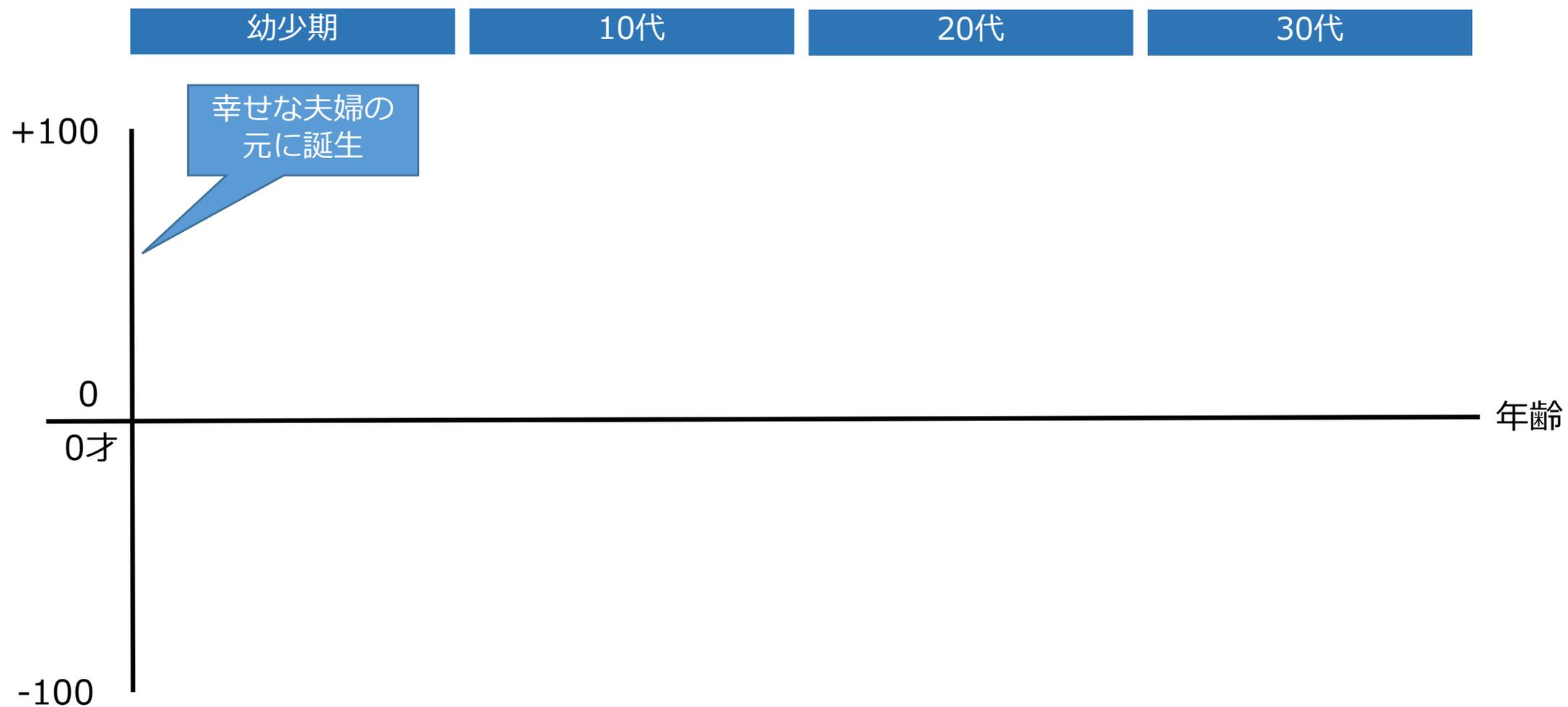
JAXA宇宙科学研究所の博士後期課程中退。

前職（株）JEOLレゾナンスにて、核磁気共鳴装置の開発に従事。

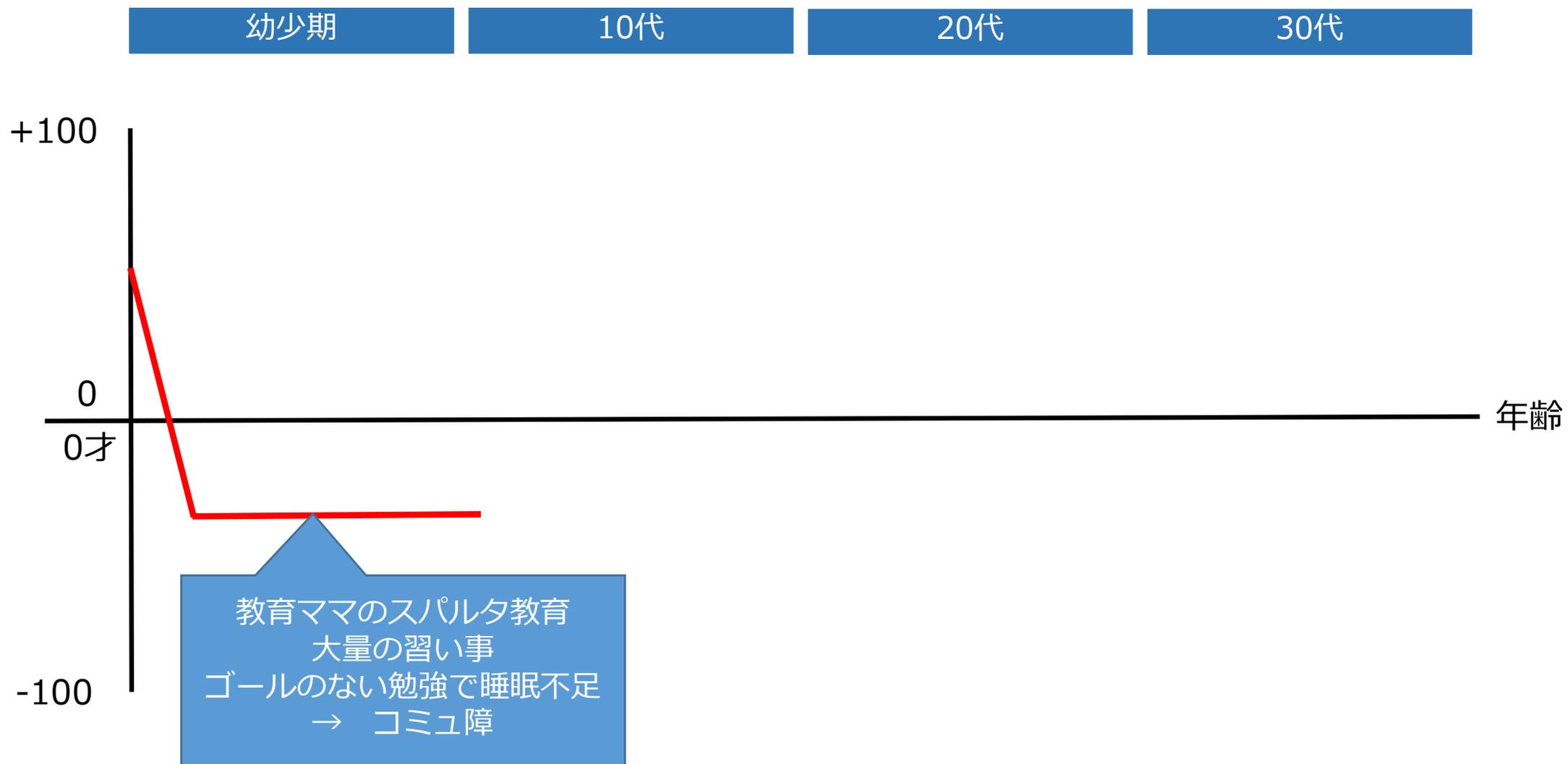
自らが母親を高校生の時に癌で亡くしていた経験から、医用超音波の研究者の夫に誘われ2015年に東大の超音波CTプロジェクトに参画。2016年に(株)Lily MedTechを創業。

複数の臨床医と協力して臨床研究を実施している。

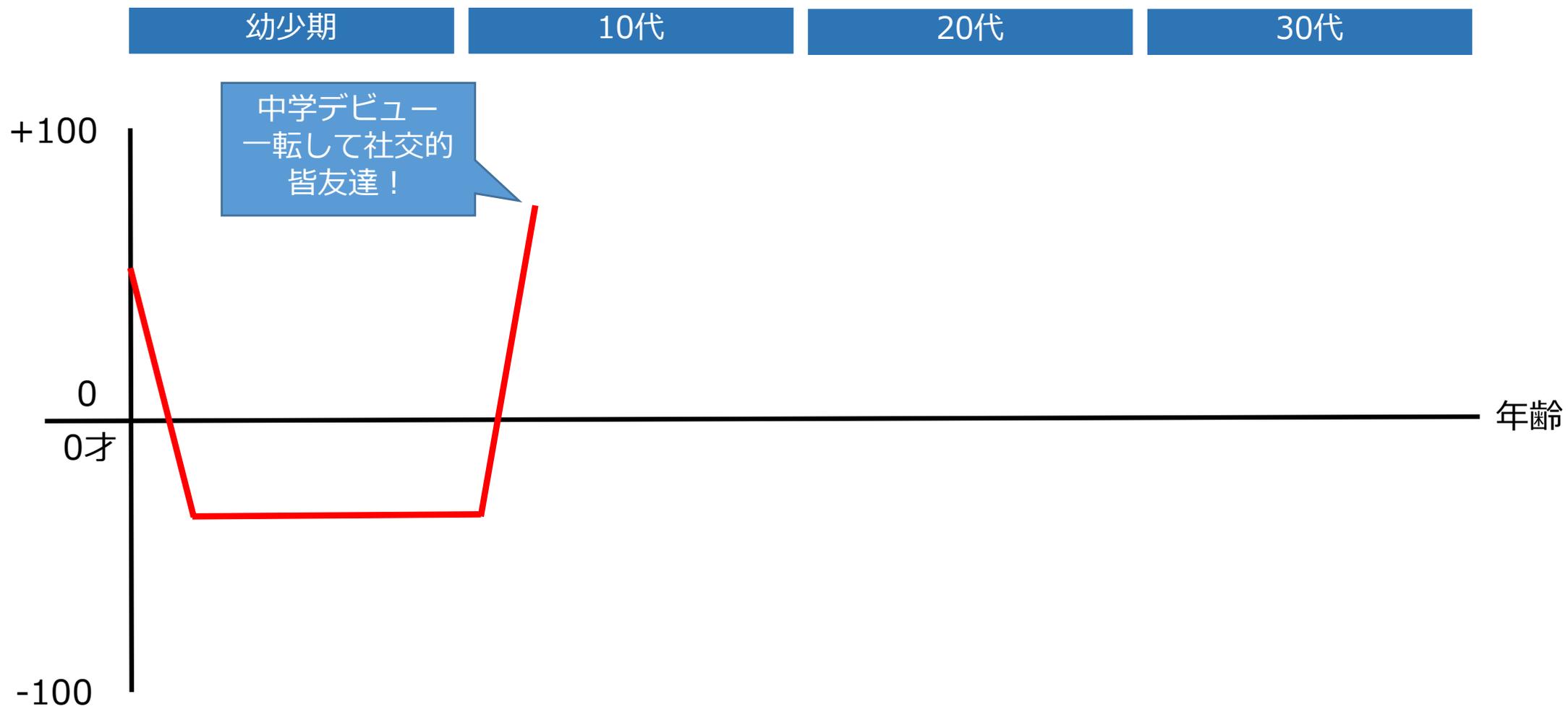
# 人生年表



# 人生年表



# 人生年表



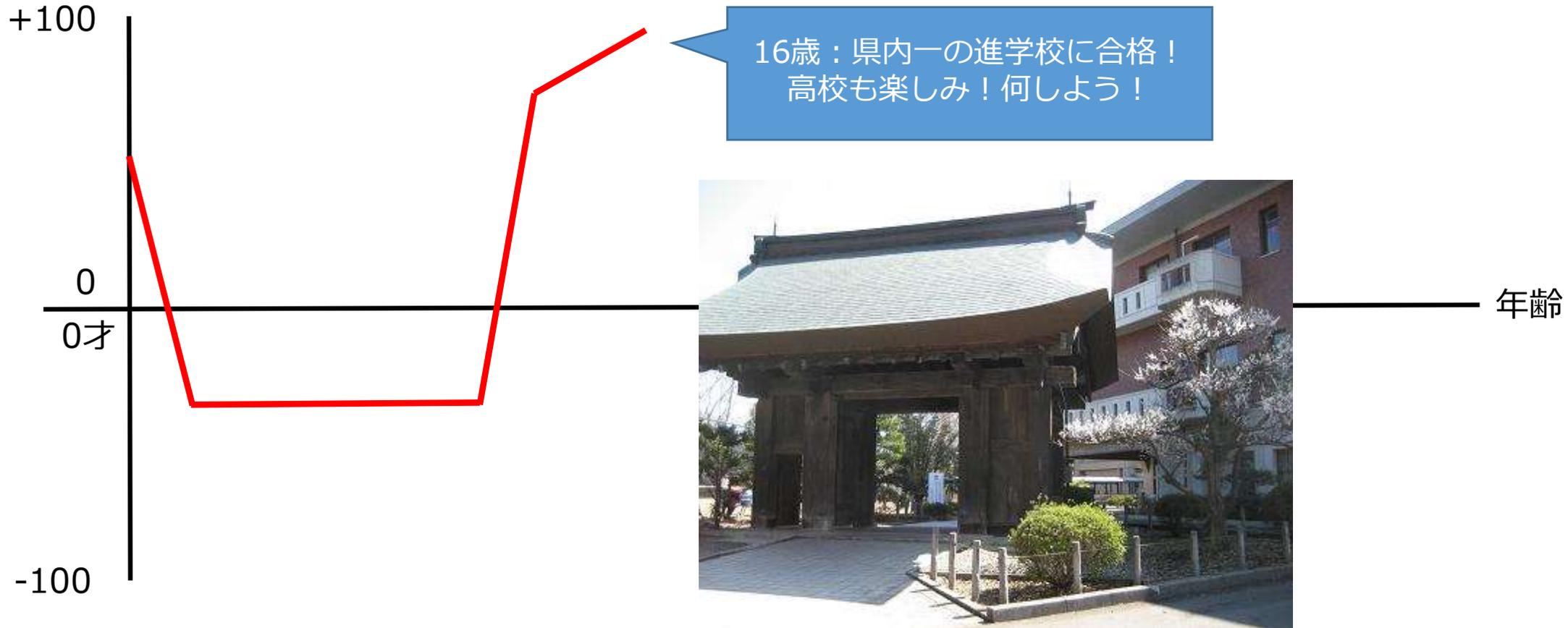
# 人生年表

幼少期

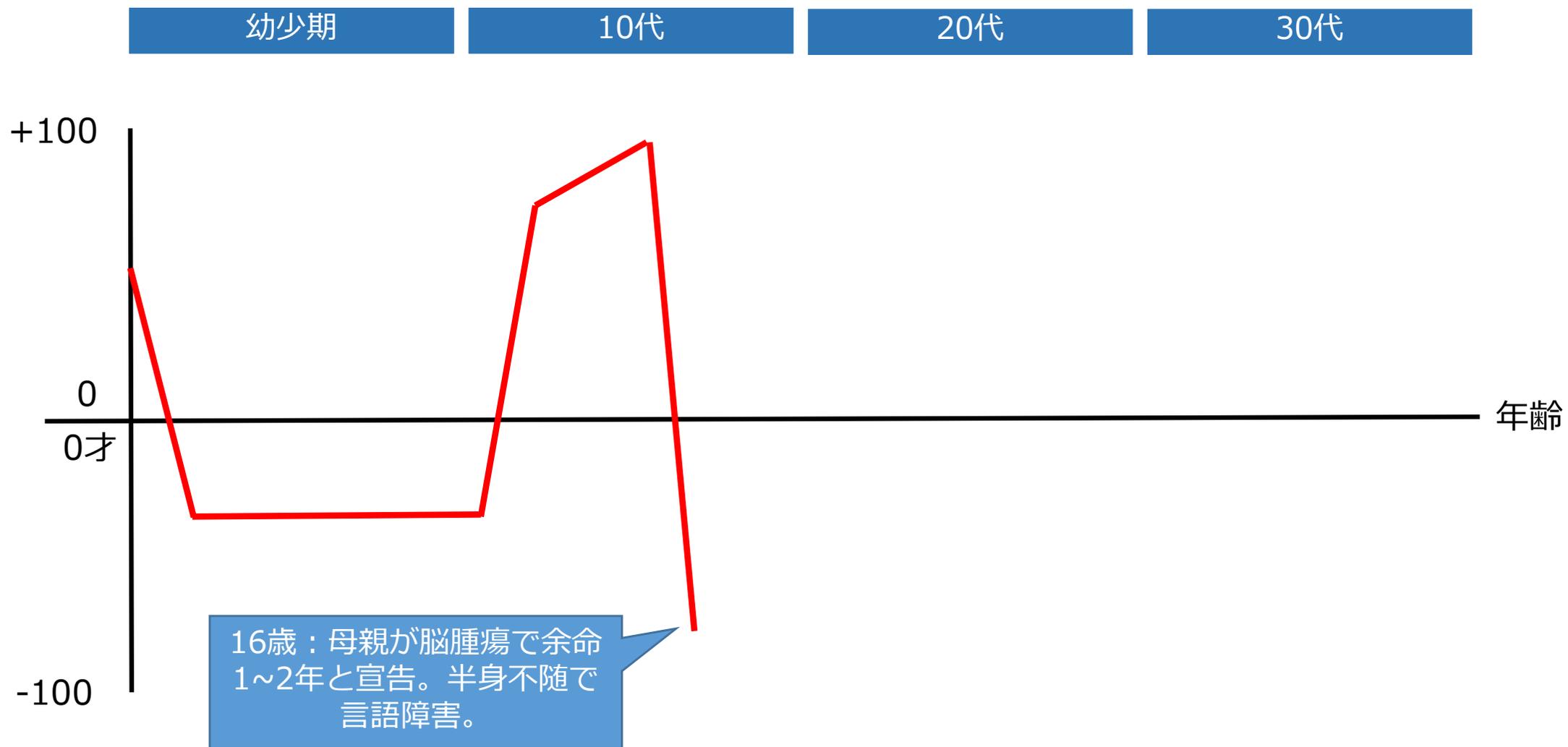
10代

20代

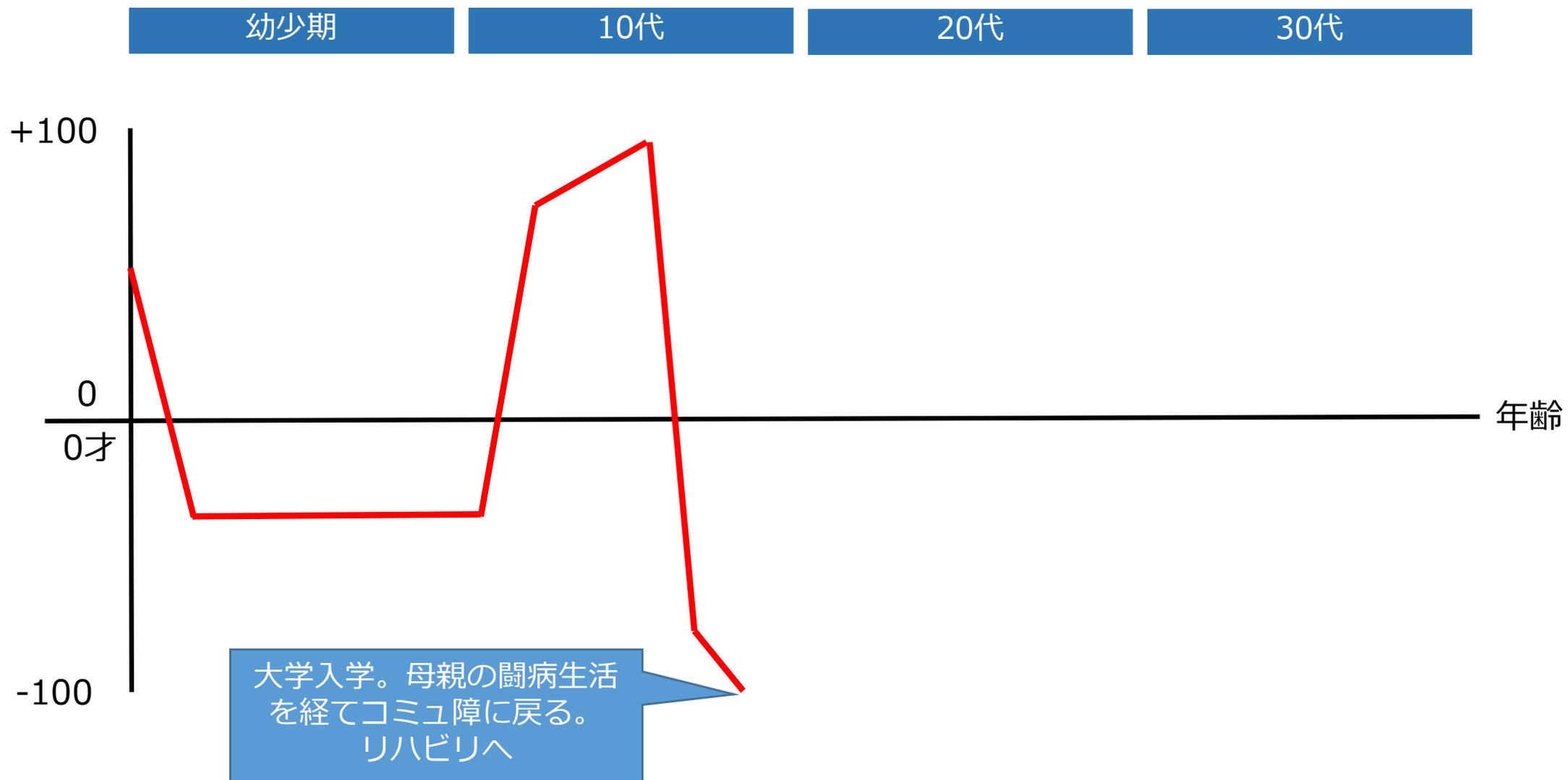
30代



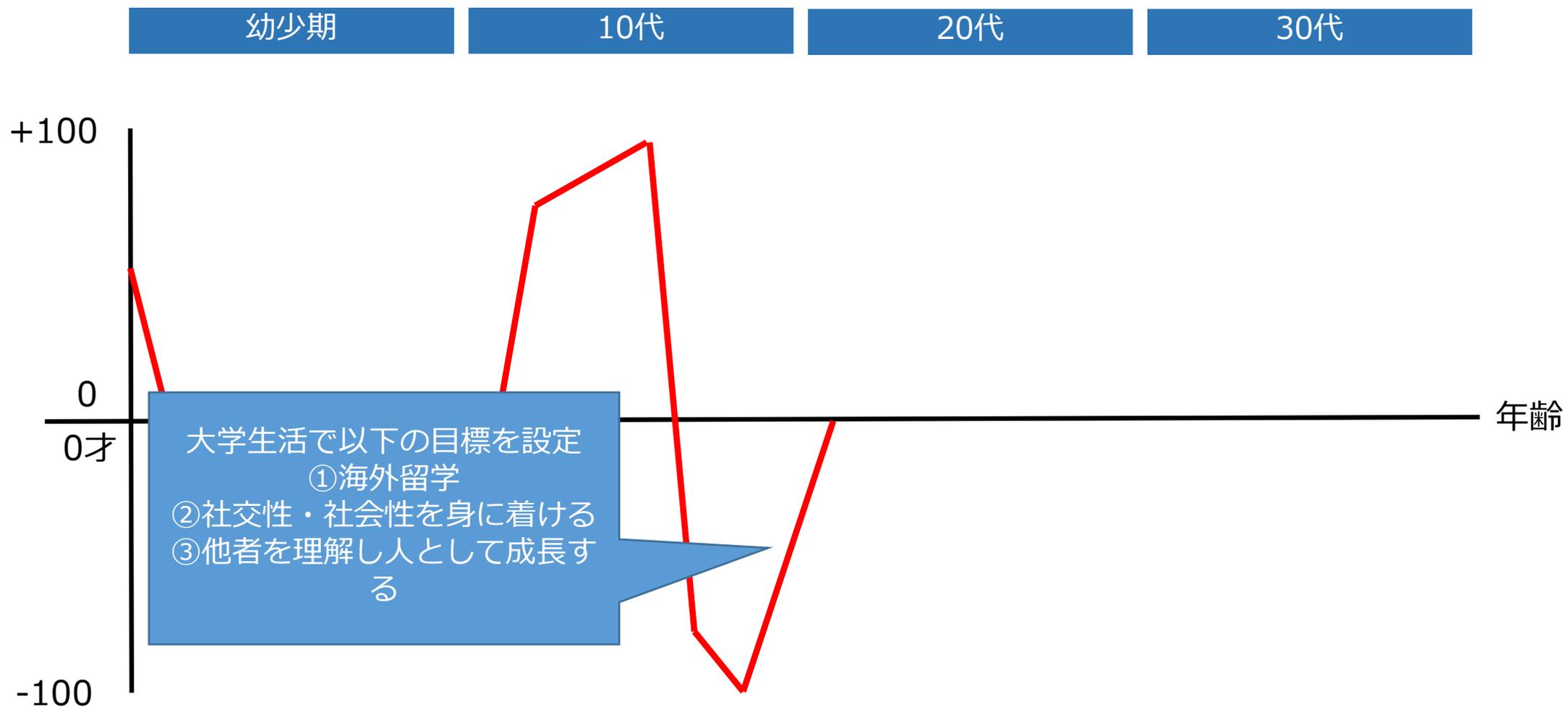
# 人生年表



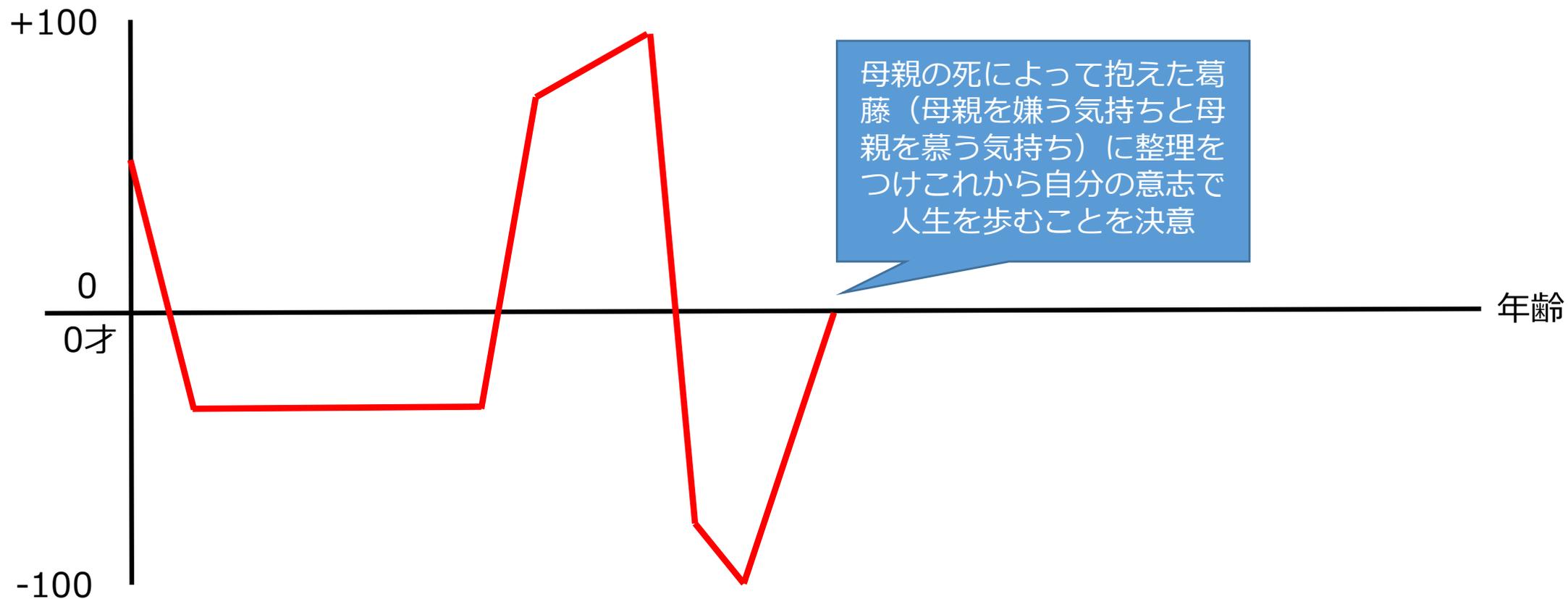
# 人生年表



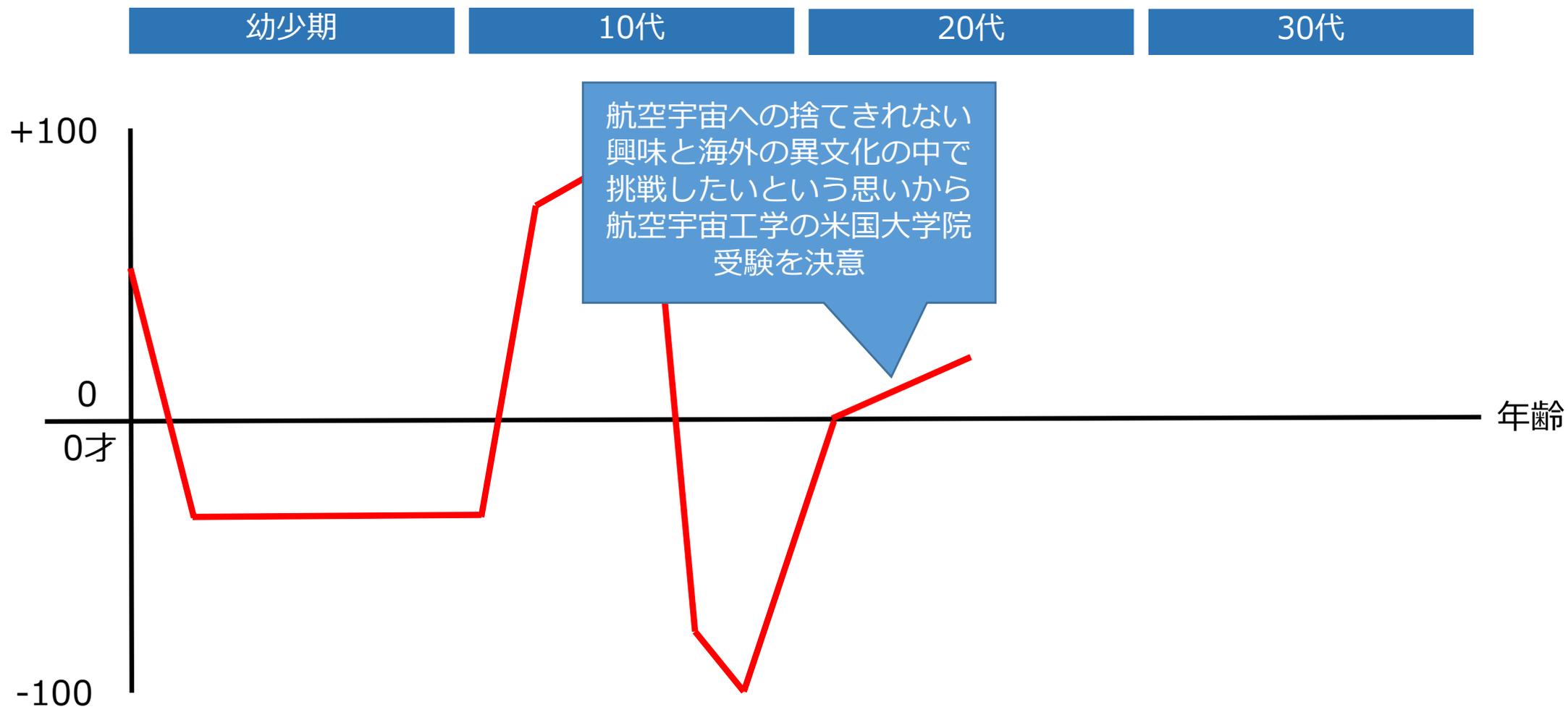
# 人生年表



# 人生年表



# 人生年表



# 人生年表

幼少期

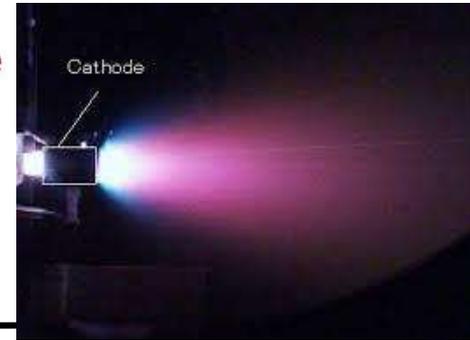
10代

20代

30代



日立製作所中央研究所  
で研究補助員として従  
事しサイエンスの楽し  
さに改めて気づく。  
ASU合格



0才

-100



# 人生年表

幼少期      10代      20代      30代

+100

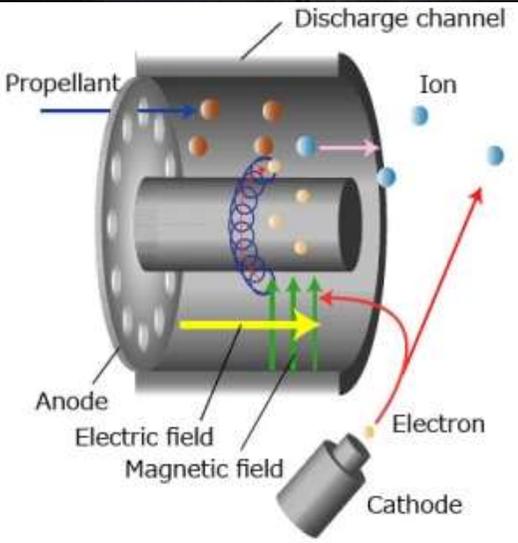


ASU卒業！やり切った！  
帰国して博士課程に進学



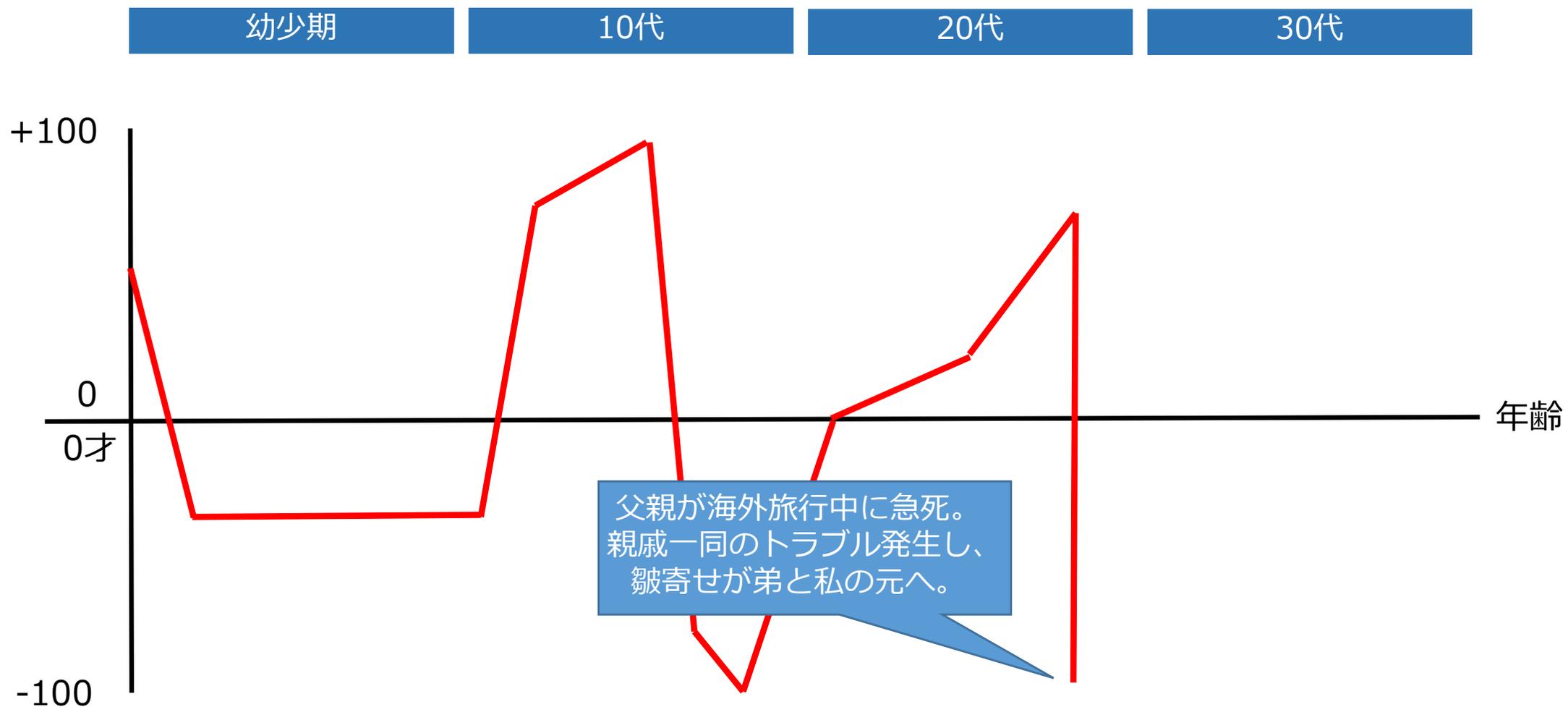
0

0才

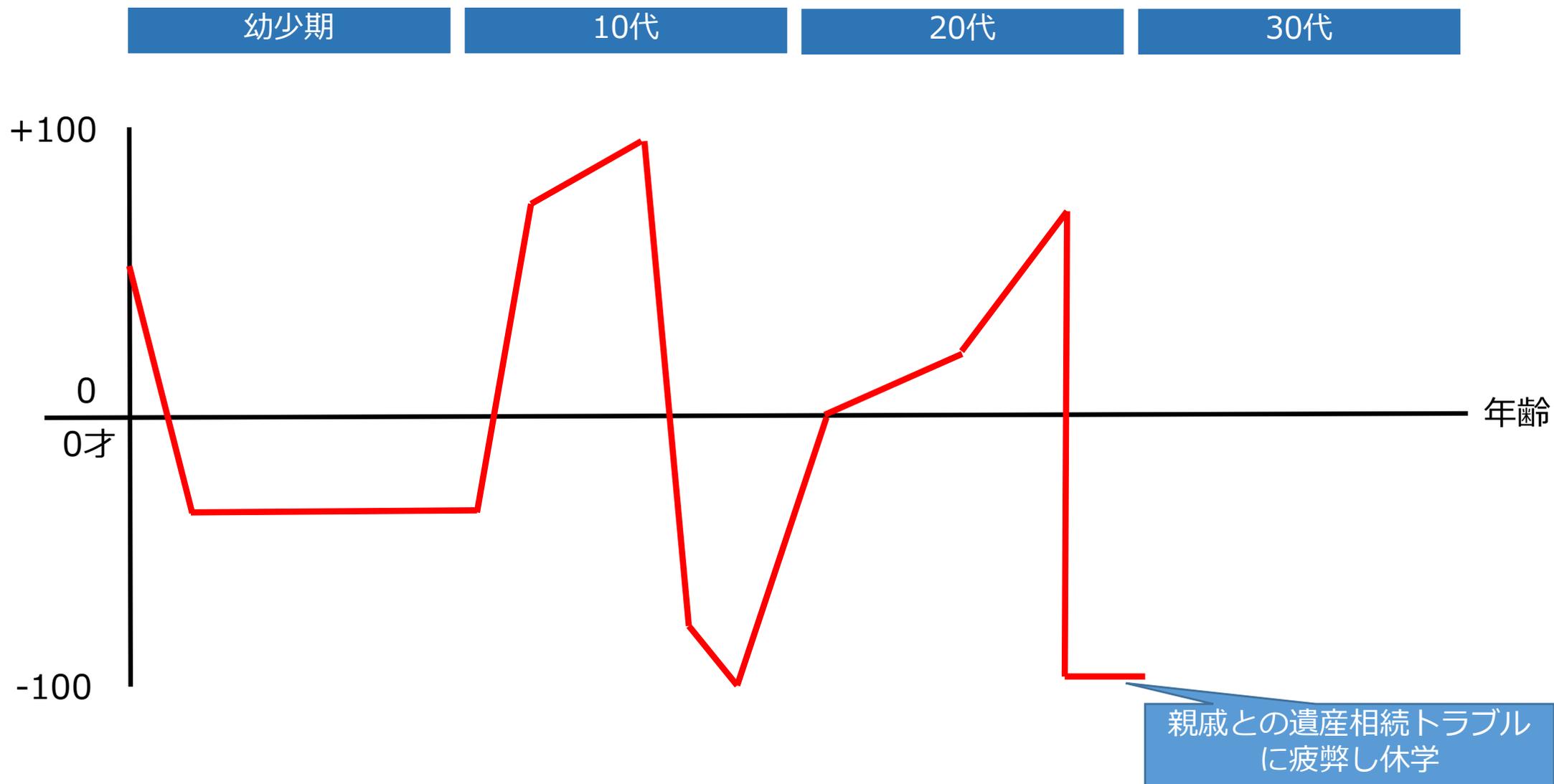


-100

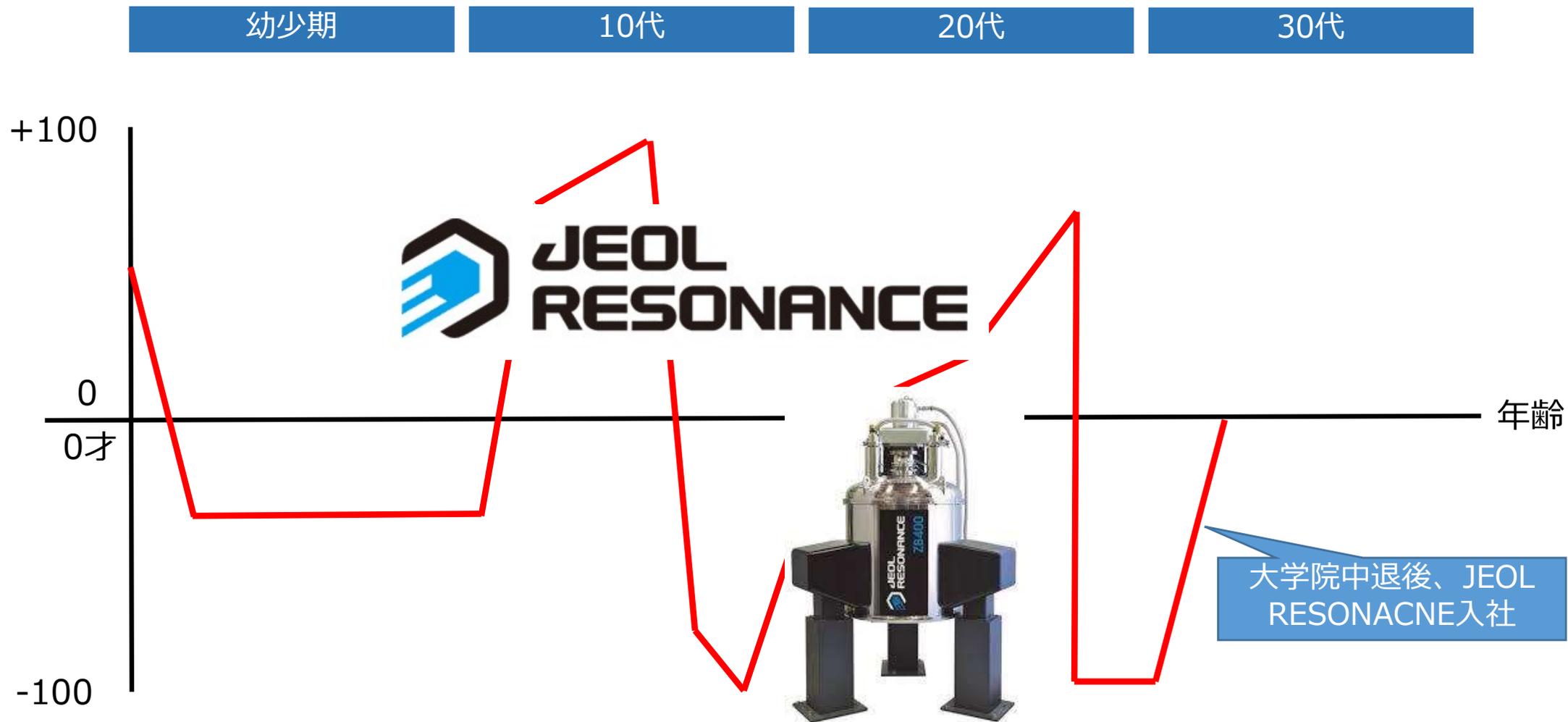
# 人生年表



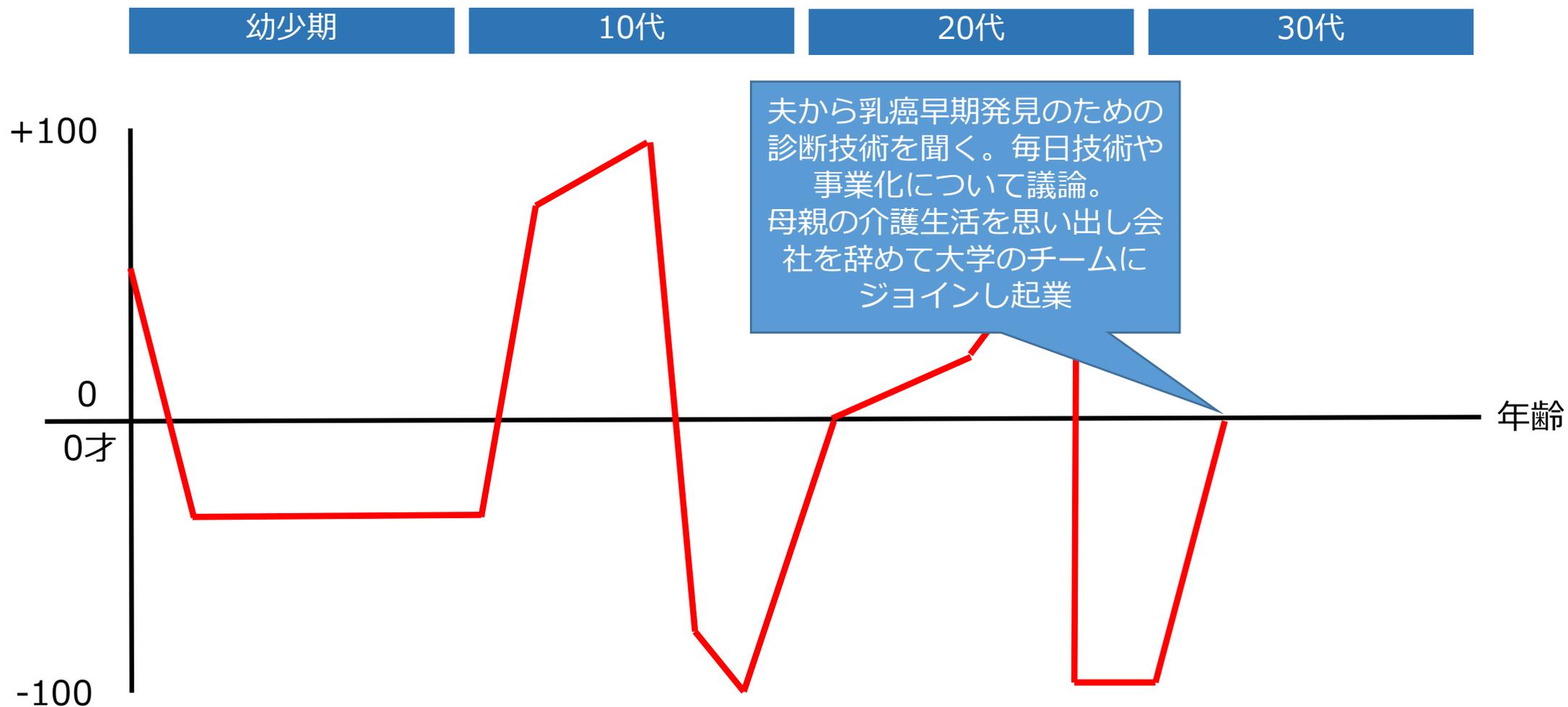
# 人生年表



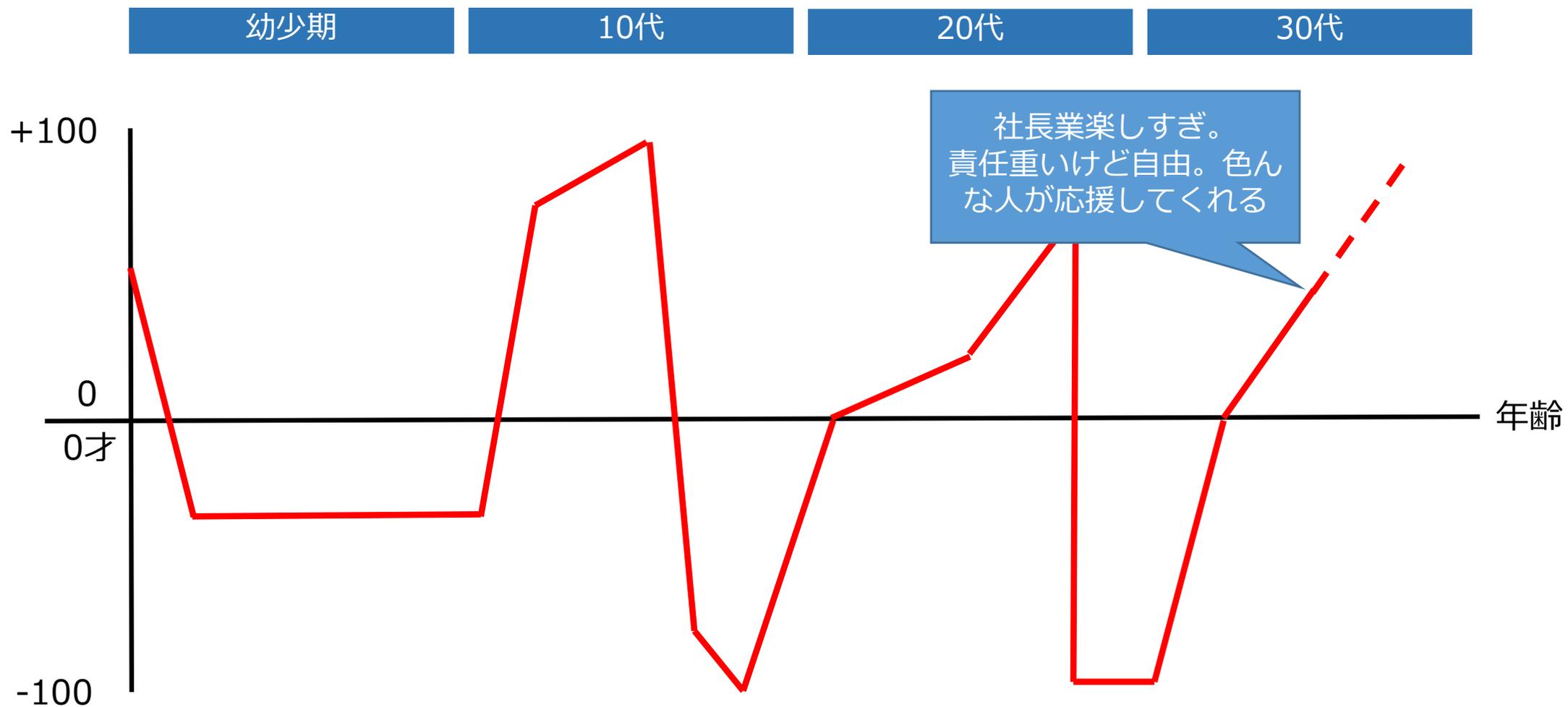
# 人生年表



# 人生年表



# 人生年表



# 今思うと、、

- 工学部を選んだのは物理が好きだったことに加えて、将来の安定を求めていた。結局、プライベートで予測不能なイベントがありすぎ。
- 理系単科大学という特色の多い大学に入学したのに、あえて普通のキャンパスライフのみを追求した。今思うと、もっと工学系のサークルや学外活動に参加してもよかった。
- 古いものこそ良い、新しいものはどこかいかげん という父親の価値観に全く疑問を持っていなかった。価値観は時代によってどんどん変わっていくことに気付くべきだった。
- 体系化された学問だけでなく、今起きている技術革新にもっと積極的に触れ合うべきだった

# 私が学生時代に決めていたこと

将来を予測するのは不可能。

自己分析大事。私は大器晩成型・ジェネラリストタイプ  
30代中盤以降からどこでも生きていける様に、20代は自己  
成長にのみ時間とお金を投資。とにかく意味のある事だけに  
集中。下記の3つの能力を身につけることを目標に設定。

1. 英語力(日本がだめなら海外に脱出する)
2. 汎用性のある技術理解力
3. 生存能力

会社名	株式会社 Lily MedTech
所在地	東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学アントレプレナープラザ 701
社員数	42名
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>医療機器製造・販売・修理</li><li>東京大学医学系研究科での研究成果を基に、<b>リング型超音波振動子を用いた革新的な乳がん用画像診断装置の開発・事業化</b></li></ul>
沿革	<p>2013年 東京大学大学院工学系研究科にてUSCTの研究開始</p> <p>2016年3月 NEDO-STC採択</p> <p>2016年5月 <b>創業、法人設立。</b></p> <p>2017年10月 AMED 医療機器開発推進研究事業 採択</p> <p>2018年1月 東京都中小企業振興公社 次世代イノベーション創出プロジェクト2020助成事業 採択</p> <p>2018年3月 シリーズAでBeyond Next Ventures, JSTを含む5社から調達</p> <p>2019年9月 シリーズBでアルフレッサ、ワコールを含む複数の事業会社から調達</p> <p>2019年12月 <b>製造販売業取得</b></p>
表彰・受賞歴	<p>2017年8月 大学発ベンチャー表彰 2017アーリーエッジ賞 受賞</p> <p>2019年3月 Plug &amp; Play Btach2: InsureTechにおいてRunner-up Award 受賞</p> <p>2019年6月 経済産業省「J-Startup」に選定</p> <p>2019年7月 Forbes JAPAN Rising Star Award 受賞</p> <p>2019年10月 EY Winning Women 2019ファイナリスト に選出</p> <p>2020年2月 Japan Venture Awards 2020 「中小企業庁長官賞」 受賞</p>

## 事業概要

当社の提供する乳がん用画像診断装置は、女性に痛みや被ばくを与えず、快適な乳がん検査を提供します。

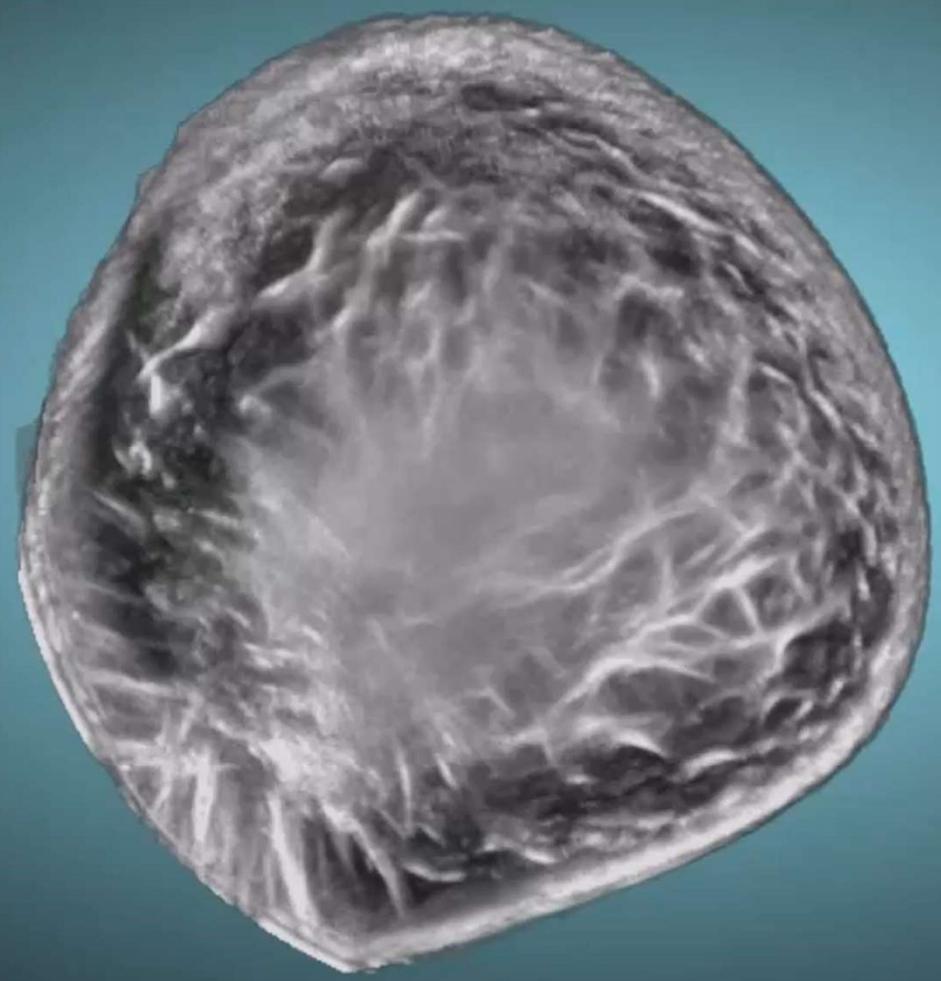
また、従来の乳がん用画像診断装置の課題であるデンスブレストに対して感度が下がらず、技師依存性がなく、将来的にAIによる読影支援アプリケーションの提供・遠隔読影サービスを展開していきます。

誰でも簡単に撮影し、当社が読影のサポートまで行うことで、先進国の検診受診率を上げ、新興国での乳がんによる死亡率低減・QOL向上を目指します。



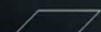
# がん患者の乳房3D画像

W: 255 C: 128



UT008

© 2018 Lily MedTech Inc. 

  
10.112 μm

0.00 21.88 63.75 95.62 127.50 159.38 191.25 223.12 255.00

Note: UT008 49歳、右乳房、不均一高濃度、15mm悪性腫瘍

